

SU19501 実践力Power Up講座 民法 I

ページ	該当箇所	誤	正	更新年月
99	全て	<p>■関連判例■ <input type="checkbox"/> 126条所定の期間内に～ ワンポイント解説 ～服すべしとの批判が強い。</p>	削除	20/01
106	3 代理権の範囲の認定についての補充規定の図表 保存行為の具体例1行目	家屋の修繕・消滅時効の消滅時効の完成猶予	家屋の修繕・消滅時効の完成猶予	20/01
107	(注1) 最後の2行	ただし、この場合は、あらかじめ承諾があっても～構成すべきともいえる。	削除	20/01
284	(3) 相続と新権原【結論】の2行上	一方で賃貸人に、時効中断の機会を与え、その保護を図る必要がある。	一方で賃貸人に、時効の完成猶予と更新の機会を与え、その保護を図る必要がある。	20/01